

第3幕 琵琶の弾語り



パンツドレス
錦秋

モデル/長谷川いつか

「一枚の型紙から作る簡単パンツ」を応用したパンツドレスです。錦秋柄の西陣織の帯、地紋のある黒地の帯、紋輪子の黒羽織と3種類の素材を含ませて作りしました。張りのある帯地を活かすデザインにしました。

スカート
花菖蒲

女優/藤井由紀

ボックスプリーツデザインのスカート。プリーツ布を別の着物地を使用することで、動きのあるデザインにしました。花菖蒲は「しょうぶ」とも音読みするところから「勝負」として武士にも好まれた柄です。舞台上のお菓子の戦士とネズミの女王様の対決を見守る語り手をイメージ。凛とした美しさが魅力のスカートです。



パンツドレス
鳳凰

モデル/長谷川いつか

「一枚の型紙から作る簡単パンツ」の基本形。鳳凰柄の留袖から作りしました。トップスは鳳凰の絵姿、頭は二ワトリ、首は蛇、背中が亀、尻尾は魚という、何とも奇妙な姿形の鳥（もはや鳥と呼べないような生き物）から、尻尾の魚をイメージしました。平和と幸福のシンボル「鳳凰」。平和な日常が世界に訪れるように願いを込めました。



パンツドレス
梅と蝶

バレエダンサー/荒木麻実

「一枚の型紙から作る簡単パンツ」の応用編。トップスを合わせたパンツドレスです。梅の花に蝶が舞う柄の振袖から作りしました。厳寒の中でどの花よりも先駆けて咲くさまから、逆境に耐える力を与えると言われる梅紋様と、ついで仲睦まじく飛び交うさまから夫婦円満を願う蝶の吉祥紋様から、「麗祭り」を思い描きました。

ホルターネックドレス
鶴

舞踊家/良香

留袖をほどかずに作った、ホルターネックドレスです。雲間を飛び鶴は、つがいになると一生を添い遂げると言われています。「お内裏様」の婚礼の場を祝福するために舞い降りた鶴をイメージして、ダンス衣装としました。

